

平成22年度事務事業評価結果(福祉保健部)

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
1	福祉保健部	児童家庭課	在宅子育てサポート事業	1歳以上の就学前児童を在宅で子育てしている保護者に対し、複数のプランに利用できる子育てサポートクーポン券を交付する。	40,230	執行方法の見直し	縮小	・事業規模は現状通りとするが、国の子育て支援策の動向を見ながら、現金給付の要素が強い絵本プランは縮小し、見直しを図ること。
2	福祉保健部	子ども未来センター	地域子育て支援ネットワーク事業	身近な地域のネットワークのサポートにより、孤立することなく心豊かに子育てができるよう地域全体で子育て支援に取り組む体制を整え、地域主導による継続的な子育て支援活動を支援する。	892	拡大実施	拡大実施	—
3	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	地域福祉計画推進経費	地域福祉計画に位置づけた市の取組みの進行管理を行うとともに、市民・地域の取組みを促進するためのPR活動等に努める。また、地域福祉計画の重点事業である「孤立死を出さない地域づくり」および「災害時の要援護者の避難支援」に取り組む。	322	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
4	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	ふれあいのまちづくり事業（地域支援事業）	主に高齢者を対象とした多様な福祉ニーズに対応するための相談窓口を設置するとともに、地域の実情に即して創意工夫をこらした地域福祉サービスが、自主的・持続的に展開される仕組みづくりを促進するものである。介護保険制度の地域支援事業へ位置づけ、市社会福祉協議会に事業を委託。	4,268	現状通り継続	現状通り継続	—
5	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	ボランティアセンター運営事業	福祉ボランティアの活動希望者と派遣希望者を結ぶ機能として、秋田市ボランティアセンターにコーディネータを設置し、福祉ボランティアの登録・紹介・調整・相談業務を行うほか、ボランティア養成講座の開催、ボランティア活動の啓発・広報活動等を行う。	3,430	現状通り継続	現状通り継続	—
6	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	地域保健・福祉活動推進事業	広く市民福祉の向上に寄与すると認められる保健・福祉・医療活動を行う民間団体に対して補助金を交付する。	1,800	現状通り継続	現状通り継続	—
7	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	民生委員活動推進事業	民生委員法の規定により、民生委員の指揮監督、推薦および指導訓練を行うとともに、民生委員、民生委員推薦会、民生委員協議会および民生委員の指導訓練に関する費用を負担する。	60,535	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
8	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	秋田市社会福祉協議会福祉活動費補助金等	地域における社会福祉を推進するため、秋田市社会福祉協議会が行う各種社会福祉活動を支援する。	67,515	現状通り継続	現状通り継続	—
9	福祉保健部	福祉総務課	社会福祉法人秋田けやき会助成事業	中央地区老人福祉総合エリア内の特別養護老人ホームおよびケアハウスの経営主体である社会福祉法人秋田けやき会に対して、建設費借入金の償還金補助を行う。	80,531	現状通り継続	現状通り継続	—
10	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	社会福祉総務費各種補助金	社会福祉団体（秋田市傷痍軍人会、秋田市遺族会、秋田地区保護司会）に対して補助することにより、その活動の促進を図る。	416	現状通り継続	縮小	・市傷痍軍人会への補助は廃止する。 ・市遺族会は、戦没者追悼式等を市が行うこととなったことから補助対象をバスの借り上げに限るなど見直しを図ること。 ・秋田地区保護司会への補助は、内容を精査し、事業費補助すること。
11	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	市民小口資金貸付事業	低所得者世帯を対象として一時的な生活資金の貸付業務を行っている秋田市社会福祉協議会に対して、原資の貸付を行う。	4,000	現状通り継続	現状通り継続	—
12	福祉保健部	障がい福祉課	福祉医療費給付事業	乳幼児、重度心身障害児(者)、高齢身体障害者、ひとり親家庭等の児童を対象に医療費の自己負担分を助成し、対象者の健康保持と生活の安定を図る。	1,863,115	現状通り継続	現状通り継続	—
13	福祉保健部	障がい福祉課	障害程度区分認定審査会運営経費	障害福祉サービスの必要性を明らかにするために、中立・公平な立場で専門的な観点から障害者の心身の状態を総合的に表す「障害程度区分」の認定を行う。	3,728	現状通り継続	現状通り継続	—
14	福祉保健部	障がい福祉課	障害者プラン推進経費	将来必要となる障害福祉サービスの量を明らかにするとともに、サービス提供体制を計画的に整備することを目的とした障害者プランに基づき各種施策の推進を図る。また、障害者手帳交付者等へ配付している障害に関する各種サービス等を記載した冊子「障害者のためのくらしのしおり」を毎年作成する。	1,000	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
15	福祉保健部	障がい福祉課	相談支援等事業	①相談支援事業（交付税）障害者等の相談に応じ、必要な情報提供、助言および他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止およびその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助を行う。②市町村相談支援機能強化事業（統合補助金）相談支援が適正かつ円滑に実施されるよう、専門的職員を委託相談支援事業者に配置する。③住宅入居等支援事業（居住サポート事業）（統合補助金）賃貸契約による公営住宅および民間の賃貸住宅への入居を希望しているが、保証人がいない等の理由により入居が困難な障害者に対し、入居に必要な連絡調整等に係る支援を行う。④障害児等療育支援事業（交付税）在宅の障害児（者）の地域における生活を支えるため、身近な地域で療育支援等が受けられる療育機能の充実を図る。	31,029	現状通り継続	現状通り継続	—
16	福祉保健部	障がい福祉課	コミュニケーション支援事業	聴覚、言語機能、音声機能等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者に、手話通訳等の方法により障害者とその意思疎通を仲介するため、手話通訳者の設置と手話通訳者等の派遣を行う。	7,915	現状通り継続	現状通り継続	—
17	福祉保健部	障がい福祉課	障害児者日中一時支援事業	利用目的により、次の2種類を設定する。 1) 放課後支援型 障害のある小中高生が特別支援学校下校後および夏休み等長期休暇中に活動する場を確保するとともに、障害児を持つ保護者の就労を支援する。 2) 短期入所型 障害児者を介護する家族が、急病、冠婚葬祭、介護疲れ等一時的な理由で介護できない場合に、市が適切に受入できるとした施設で一時的に介護する。 (実施主体) 適切な事業運営が確保できる社会福祉法人等。	12,639	現状通り継続	現状通り継続	—
18	福祉保健部	障がい福祉課	福祉ホーム運営費補助事業	障害者自立支援法の施行により、平成18年10月より「福祉ホーム事業」が市町村地域生活支援事業となつたことから、実施主体が秋田県から市町村に移行された。 福祉ホーム利用者の出身市町村が複数にわたるため、各市町村で入所人数の按分により補助を実施するもの。	384	現状通り継続	現状通り継続	—
19	福祉保健部	障がい福祉課	障害福祉等システム運用経費	障害者福祉関係業務(身体障害者手帳、療育手帳、補装具、日常生活用具、自立支援医療、各種手当等)および福祉医療業務に関するシステムの運用経費。	27,062	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
20	福祉保健部	障がい福祉課	身体障害者訪問入浴サービス事業	歩行が困難な在宅の身体障害者であって、移送に耐えられない等の事情により通所が困難な方に、訪問による入浴サービスを提供してその在宅生活を支援し、その自立と社会参加の促進を図る。	3,120	現状通り継続	現状通り継続	－
21	福祉保健部	障がい福祉課	障害者交通費補助事業	身体・知的障害児（者）の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障害者の通院時タクシ一代の一部を助成する。	113,923	現状通り継続	執行方法の見直し	・交通費補助を行う関係課所と交通政策担当が協議し、バス事業者に対する全局的な対応を取りまとめること。 ・直近一ヶ月の実績調査を基に推計するなど、実績に沿った補助制度への見直しを検討すること。
22	福祉保健部	障がい福祉課	障害者社会参加促進事業	障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の社会参加促進事業として、手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業、点字広報・声の広報等発行事業、スポーツ教室開催事業、障害者スポーツ大会開催事業および自動車免許取得、自動車改造助成事業を実施する。	1,502	現状通り継続	現状通り継続	－
23	福祉保健部	障がい福祉課	地域活動支援センター運営費補助事業	一般就労が困難な在宅の障害者が、通所して創作的活動や生産活動などを受ける地域活動支援センターに対し、運営費を補助する。また、一定の実利用人員を満たし、機能訓練などのサービス等を提供できる機能強化型の地域活動支援センターについては、国庫補助加算を実施することにより地域の障害者の受け入れ態勢を整備すると共に安定した経営基盤を図る。	16,678	現状通り継続	現状通り継続	－
24	福祉保健部	障がい福祉課	知的障害者就労環境支援事業	リサイクルプラザにおいて知的障害者が安全かつ効率的に作業訓練を行えるよう指導員を配置し、就労に対する自信を与え、一般就労を目指す。また、訓練生の修了後の進路についてサポートするため、ハローワーク等関係機関の担当者を集めてサポート連絡会議を開催する。	4,867	現状通り継続	現状通り継続	－
25	福祉保健部	障がい福祉課	重症心身障害児者通園事業	在宅の重症心身障害児(者)に対し、通園により、運動機能等に係る訓練、指導等必要な療育を行い、運動機能等の低下を防止するとともに、その発達を促す。	268	現状通り継続	現状通り継続	－

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
26	福祉保健部	障がい福祉課	社会福祉施設振興費補助金	社会福祉施設の整備促進と運営主体の経営安定化を支援し、福祉の向上を図る。	5,250	休・廃止	現状通り継続	—
27	福祉保健部	障がい福祉課	障害者福祉費各種補助金	障害者の福祉向上のため各種行事や奉仕活動を行っている市身体障害者協会および手をつなぐ育成会等に対し補助を行い、障害者の自立と社会参加を促進をする。	703	現状通り継続	現状通り継続	—
28	福祉保健部	障がい福祉課	障害者就労訓練設備等整備事業	障害者自立支援法に基づく就労移行支援、就労継続支援等の新事業に移行する際に必要となる設備整備等に要する経費を補助することにより、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスへの円滑な移行を図ることを目的とする。また、障害者の地域移行促進のため、グループホーム等のバリアフリー化、消防設備等の改修工事に要する費用を助成する。設備等整備は500万円まで全額、グループホーム等改修は一部（3／4）を助成する。	5,480	現状通り継続	現状通り継続	—
29	福祉保健部	障がい福祉課	新事業移行促進事業	旧体系から新体系へ移行に伴うコストの増加等に対応出来るよう、移行した新体系事業所に一定の助成を行う事業を設けることによって、旧体系施設から新体系施設への移行を促進することを目的とする。	641	現状通り継続	現状通り継続	—
30	福祉保健部	障がい福祉課	障害者通所サービス利用促進事業	生活介護事業所、自立訓練（機能訓練、生活訓練）事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援A・B事業所において行われる通所サービスの利用が直近1か月の送迎回数が週3回以上であり、1回の送迎につき平均10人以上利用した場合、当該送迎に要する費用を助成するほか、短期入所利用者の送迎を行った場合、1人当たり、片道1,860円を助成する。	19,212	現状通り継続	現状通り継続	—
31	福祉保健部	児童家庭課	公立保育所障害児保育事業	障害のある児童を健常児とともに統合保育することにより、障害児の生活力や社会性を養い、児童の健全な育成をはかる。	36,035	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
32	福祉保健部	児童家庭課	児童福祉施設整備費補助金	保育所等の入所児童の処遇改善を図るため、老朽施設などの大規模修繕等の施設整備を年次計画で行う。	188,996	拡大実施	執行方法の見直し	・23年度当初の待機児童解消の状況を踏まえたうえで、新たな政策を検討すること。
33	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所障害児保育事業	障害のある児童を健常児とともに統合保育することにより、障害児の生活力や社会性を養い、健全な育成をはかる。	16,184	現状通り継続	現状通り継続	—
34	福祉保健部	児童家庭課	病児・病後児保育事業（病後児対応型）	病気回復期で集団保育が困難な児童を事業実施施設で預かる。	11,420	現状通り継続	現状通り継続	—
35	福祉保健部	児童家庭課	公立保育所延長保育促進事業	延長保育を実施する保育所に保育士賃金相当分を補助することにより、延長保育を推進する。	50,609	現状通り継続	現状通り継続	—
36	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所延長保育促進事業	延長保育を実施する私立認可保育所に対し、保育士の加配・配置に対し補助することにより、延長保育を推進する。	169,023	現状通り継続	現状通り継続	—
37	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所休日保育事業	休日保育を実施する私立認可保育所に対し、保育士の配置に対し補助することにより、休日保育の推進を図る。	3,087	現状通り継続	現状通り継続	—
38	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所一時保育事業	一時保育を実施する私立認可保育所に対し、保育士の配置に対し補助することにより、一時保育事業の推進を図る。	28,890	現状通り継続	現状通り継続	—
39	福祉保健部	児童家庭課	すこやか子育て支援事業	へき地保育所、認可外保育施設に入所している1歳以上の児童で所得制限内の場合、保育料の1/4(H17.4.1以前生まれ)または1/2(H17.4.2以降生まれ)を助成。また、第3子以降(H18.4.1以前生まれ)の保育料全額補助し、子育て費用の軽減を図る。	202,468	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
40	福祉保健部	児童家庭課	へき地保育所運営委託事業	山間地などの諸条件に恵まれない地域（太平、山谷、金足西、上新城、の4地区）の就学前児童の福祉の向上を図るために、へき地保育所を設置し、運営を各地区へき地保育所運営委員会に委託する。	33,621	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
41	福祉保健部	児童家庭課	認定保育施設助成事業	認可外保育施設のうち、一定の基準を満たす施設を認定保育施設として認定し、補助金を交付することで入所児童の処遇向上、認可保育所入所待機児童の受け皿としての機能強化を図るために、認定保育施設18か所に対し、補助金を交付する。	28,106	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
42	福祉保健部	児童家庭課	病児・病後児保育事業（体調不良児対応型）	児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となったが、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合に、保護者が迎えに来るまでの間預かる当日の緊急対応等を行う。 ①看護師を常時2名以上配置している保育所、または、②延長保育を2時間以上実施している保育所において実施する。	8,820	現状通り継続	現状通り継続	—
43	福祉保健部	児童家庭課	公立保育所一時・特定保育事業	認可保育所の充足率が高くなり一時保育の需要に十分対応ができない状況にあるとともに、保護者の就労形態の多様化に伴い通常保育の要件（週4日以上就労、1日実働5時間以上勤務）に満たない世帯においても保育需要が増加していることから、こうした世帯等に対し保育サービスの提供を行うもの。	16,405	現状通り継続	現状通り継続	—
44	福祉保健部	児童家庭課	保育所整備等経費	老朽化が目立つ設備や器具は必要に応じて修繕を行うとともに、備品更新などを通じて環境を整備する。	10,446	現状通り継続	現状通り継続	—
45	福祉保健部	児童家庭課	児童短期入所生活援助事業（ショートステイ事業）	一時的に家庭での養育が困難となる児童を児童福祉施設等において養育・保護する。利用は、原則として7日以内。	946	現状通り継続	現状通り継続	—
46	福祉保健部	児童家庭課	児童夜間養護等事業（トワイライト事業）	恒常に保護者の帰宅が遅い家庭や、保護者が休日に不在となる家庭の児童を母子生活支援施設等に通所させ、生活指導を行う。	1,777	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
47	福祉保健部	児童家庭課	児童扶養手当支給事務経費	父と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることと目的とする。	4,351	現状通り継続	現状通り継続	—
48	福祉保健部	児童家庭課	ひとり親家庭自立支援事業	・自立促進のための資格取得講座の無料開催 ・自立支援給付金事業 ・高等技能訓練促進費を実施	3,785	現状通り継続	執行方法の見直し	・事業効果を高めるため、商工部の資格取得助成事業との連携を図ること。
49	福祉保健部	児童家庭課	秋田市母子寡婦福祉連合会補助金	運営及び大会活動に対して補助金を交付する。	240	現状通り継続	縮小	・事業報告では、会議・大会等への参加が主な活動であり、母子寡婦世帯の生活の安定・向上に寄与している化疑問であり、会員数も減少している現状から会の存在意義を再考すべき時期であるとして、補助事業内容を精査すること。
50	福祉保健部	子ども未来センター	ファミリー・サポート・センター運営事業	次世代育成支援行動計画に子育て支援施策として位置付けられており、残業など子育てと仕事の両立のための環境整備を図るとともに、在宅の母親の子育てを支援する。センターに登録した利用会員の子どもを協力会員の自宅で預かる会員制の相互援助活動。子ども一人1時間600円、活動時間午前6時～午後10時まで。	6,595	現状通り継続	現状通り継続	—
51	福祉保健部	子ども未来センター	子ども未来センター運営事業	市民協働による子育て支援、育児サークルの支援、情報提供等のほか、子育てや女性の悩み相談、要保護児童対策地域協議会の機能強化等、総合的な子育て支援施策を推進する。	20,519	現状通り継続	現状通り継続	—
52	福祉保健部	子ども未来センター	児童虐待防止推進経費	児童虐待問題に対する市民の関心と喚起を図り、発生予防・早期発見を目的とする。	580	現状通り継続	現状通り継続	—
53	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉施設整備費補助金	社会福祉法人が老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備を行う場合の建設費の一部を補助することにより、介護サービス基盤の整備促進を図る。	101,250	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
54	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	緊急通報システム貸与事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与し、急病や災害等の緊急時の迅速かつ適切な対応を図り、日常生活の安全の確保や精神的な不安を解消する。	29,901	現状通り継続	現状通り継続	・普及率が低いので、優先度の高い人に当該事業が利用されやすいよう周知を図ること。 ・さらに利用しやすい事業がないか、研究を進めること。
55	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	高齢者軽度生活援助事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に生活援助員を派遣し、日常生活上の軽易な作業（外出の付き添い、食材の買い物、草取り、窓ふき、雪寄せなど）の援助を行うことにより、自立した生活の継続を支援し要介護状態等への進行を予防する。	17,418	現状通り継続	現状通り継続	・利用者の負担割合が妥当かどうかを検証すること。
56	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	高齢者バス優遇乗車助成事業	満70歳以上の高齢者に対し、バス料金の一部を助成することにより、外出を促進し、高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援する。	102,665	現状通り継続	執行方法の見直し	・通常のバス回数券と同様に、一割程度のプレミアムを付加することをバス事業者と交渉すること（全体事業費のコストを縮減すること）。
57	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	いきいき長寿祝い事業	人生の区切りとなる節目の年に敬老の意を表すため、祝い品を贈り長寿を祝福し、また、市民の敬老思想の高揚を図る。	12,969	縮小	執行方法の見直し	・高齢者施策については、個人給付的なサービスを見直し、エイジフレンドリーシティを実現するための代替案を検討すること。
58	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	生活支援ハウス運営事業	独立して生活することに不安のある60歳以上の高齢者等に対し、居住機能および地域交流機能、生活相談機能を総合的に提供し、高齢者が健康で安心して生活できるように支援する。	13,197	現状通り継続	現状通り継続	—
59	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	老人クラブ補助事業	秋田市老人クラブ連合会および単位老人クラブが実施する高齢者の健康と体力づくりの向上、社会奉仕活動、地域交流活動事業等に対し助成し、活動の活性化を図るとともに、高齢者の生きがいづくりを支援する。	16,849	現状通り継続	執行方法の見直し	・高齢者施策については、エイジフレンドリーシティをめざす成長戦略に重点をシフトし、個人給付的なサービスは見直していく方向で代替案を検討すること。
60	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	高齢者プラン推進経費	高齢者の保健福祉に関する事項を審議する高齢者専門分科会の運営経費。	246	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
61	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	敬老会補助事業	敬老思想の啓発を図り、高齢者と地域住民とのつながりが持てるよう、市内38地区の社会福祉協議会が主催する敬老会に助成する。	37,638	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・高齢者施策については、エイジフレンドリーシティをめざす成長戦略に重点をシフトし、個人給付的なサービスは見直していく方向で代替案を検討すること。
62	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	老人福祉施設振興費 補助金	社会福祉法人による社会福祉施設の整備事業において、独立行政法人福祉医療機構からの借入れの償還に際し、償還額の一部を補助する。	9,994	現状通り継続	現状通り継続	—
63	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	老人福祉施設振興事 業	高齢者福祉施設の整備促進を図るため、高齢者福祉施設を整備する社会福祉法人が、独立行政法人福祉医療機構から借り入れた整備資金に係る利子の支払いに要する経費に対し助成する。	820	現状通り継続	現状通り継続	—
64	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	高齢者健康づくりセ ンター管理運営委託 経費	河辺高齢者健康づくりセンターの管理運営委託経費。	4,892	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
65	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	ふれあいプラザ管理 運営委託経費	雄和ふれあいプラザの管理運営委託経費。	4,616	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
66	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	いきいき長寿はり・ きゅう・マッサージ 費助成事業	高齢者に対し、はり・きゅう・マッサージ受療費の一部を助成することにより、健康の保持増進を図る。	10,949	現状通り継続	現状通り継続	—
67	福祉保健部	保護第一課	生活保護適正実施推 進事業	生活保護の適正な運営を確保するため、レセプトの点検強化等による医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化等による認定事務の適正化、職員の資質向上のための研修実施等、各種適正化の取組みを推進する。	18,754	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
68	福祉保健部	保護第一課	国民生活基礎調査事業	統計法に基づく指定統計として、厚生労働省からの委託を受けて、保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的な事項について世帯面から総合的に明らかにするための調査を実施する。	220	現状通り継続	現状通り継続	—
69	福祉保健部	保護第一課	自立支援プログラム 策定実施推進事業	本市が策定・実施する自立支援プログラムの一環として、生活面で多様な問題を抱える母子世帯等の自立を支援するため、専門職員を配置し、地区担当員と協調しながら各世帯の実情に即した自立に資する助言・指導等を行う。	4,684	現状通り継続	現状通り継続	—
70	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	介護保険低所得利用 者負担軽減事業	社会福祉法人による生活困難者と認められた方に対する所定の介護保険サービスの利用料の軽減を行い、社会福祉法人が減額した額に応じて、その一部を市が助成する。	660	現状通り継続	現状通り継続	—
71	福祉保健部	子ども未来 センター	ファミリー・サポー ト・センター病児・ 緊急対応強化事業	平成22年度からファミリー・サポート・センター事業を拡充し、新たに病児の預かり、早朝・夜間等の緊急時の預かりや宿泊を伴う預かりを行い、仕事を持つ母親等が働きながら安心して子育てができるよう支援する。	833	現状通り継続	現状通り継続	—
72	福祉保健部	福祉総務課	社会福祉総務管理費	福祉総務課一般管理費。	8,110	現状通り継続	現状通り継続	—
73	福祉保健部	監査指導室	社会福祉法人等に対 する指導監査	社会福祉法人、社会福祉施設、地域密着型サービス事業所等に対し、原則として特に大きな問題が認められない場合は2年に1度、実地において指導監査等を行う。	849	現状通り継続	現状通り継続	—
74	福祉保健部	福祉総務課	老人福祉センター管 理費	老人福祉センターに係る維持管理経費および管理運営経費。	49,301	現状通り継続	執行方法の見直し	・関係部局と協議を行い、一括委託に向けた検討を行うこと（保健所、商工部にも同様の改善事項を付す）。
75	福祉保健部	福祉総務課	総合福祉交流セン ター管理費	河辺総合福祉交流センターに係る維持管理経費。	13,976	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
76	福祉保健部	福祉総務課	御所野交流センター管理費	御所野交流センターに係る維持管理経費および管理運営経費。	24,852	現状通り継続	現状通り継続	—
77	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	秋田市社会福祉審議会開催経費	秋田市社会福祉審議会開催経費。	1,956	現状通り継続	現状通り継続	—
78	福祉保健部	障がい福祉課	障害者福祉管理費	障害福祉関係に係る管理費等。	11,431	現状通り継続	現状通り継続	—
79	福祉保健部	児童家庭課	児童福祉総務管理費	本市の就学前児童に対する児童福祉関係業務に係る一般管理費。	8,088	現状通り継続	現状通り継続	—
80	福祉保健部	児童家庭課	児童福祉施設管理費	公立保育所15か所、土崎ポートハイム維持・管理等に係る管理的経費。	176,785	現状通り継続	現状通り継続	—
81	福祉保健部	児童家庭課	母子福祉一般管理費	母子寡婦福祉業務にかかる一般管理費。	3,964	現状通り継続	現状通り継続	—
82	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉一般管理費	高齢者福祉業務に係る一般管理費。	2,267	現状通り継続	現状通り継続	—
83	福祉保健部	介護・高齢福祉課	いこいの家管理費	老人いこいの家、雄和農林漁家高齢者センターの維持管理経費および管理運営経費。	55,760	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・大規模改修が必要になった時点で廃止するが、利用実績を勘案し、いこいの場としての代替案を検討すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
84	福祉保健部	保護第一課	生活保護総務管理費	生活保護事務に係る一般管理費。	7,540	現状通り継続	現状通り継続	—
85	福祉保健部	児童家庭課	母子寡婦福祉資金貸付事業会計繰出金	母子寡婦福祉資金貸付金の市負担分を一般会計から繰出する。	1,846	現状通り継続	現状通り継続	—
86	福祉保健部	介護・高齢 福祉課	介護保険事業会計繰出金	介護保険事業の円滑な事業運営のため、一般会計から介護保険事業会計に繰出する。	2,859,559	現状通り継続	現状通り継続	—
87	福祉保健部	児童家庭課	保育児童受入拡大支援事業	雇用支援の一環として私立認可保育所、認定保育施設および幼稚園に対し保育士の雇用を委託し、保育の質の向上や3歳未満児の受け入れを図る。また、事業は各協議会等へ委託し実施するが、実際の雇用等に係る業務は各協議会等が各施設へ再委託して実施する。	66,578	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
88	福祉保健部	食肉衛生検査所	食肉衛生検査所運営 管理費	食肉の安全性を確保するため、と畜検査員がと畜検査および衛生指導を行うとともに、食肉中の残留抗生物質およびBSEのスクリーニング検査などを実施するため、食肉衛生検査所の運営および維持管理を行う。	42,355	現状通り継続	現状通り継続	—